林業３　団体による林野庁、地元選出国会議員への提案・要望活動

（公社）岐阜県山林協会、岐阜県森林組合連合会、岐阜県木材協同組合連合会は、毎年夏と冬の２回、林野庁及び県選出国会議員に対する「森林・林業・木材産業活性化推進に関する提案・要望活動」を行っています。今年も、**冬要望として、２月９日（金）**に、髙井（公社）岐阜県山林協会副会長、荻巣岐阜県森林組合連合会副会長、正村岐阜県木材協同組合連合会副会長の３名が、青山林野庁長官、小坂同次長、長﨑屋森林整備部長等林野庁幹部と面談し、要望書を手渡し、岐阜県の森林・林業・木材産業の現状を説明すると共に令和６年度予算に対する提案・要望を行いました。

また、林野庁終了後に、国会議員会館を訪問し、県選出の国会議員の方々へも同様の要望活動を行い、令和６年度予算の確保と重点配分への協力を要請しました。

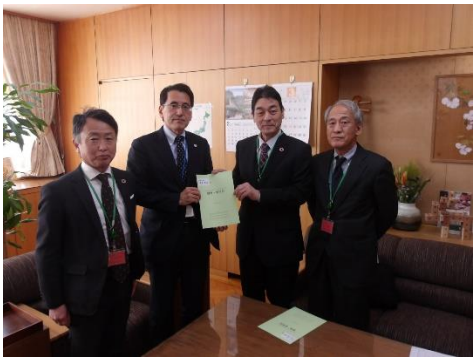
＜提案・要望項目＞

Ⅰ 令和６年度当初予算の確保及び本県への重点配分について

１　「循環型の森林づくり」推進に必要な予算
２　林内路網の着実な推進に必要な予算
３　木材利用拡大と安定供給体制の構築に必要な予算
４　林業・木材産業におけるＤＸ推進に必要な予算
５　人材の育成・確保の推進に必要な予算
６　防災・減災、国土強靱化の推進に必要な予算

Ⅱ　制度の運用等について

１　花粉症発生源対策の推進に向けた支援の強化
２　木造住宅等における木材需要喚起対策の強化
３　林業における「働き方改革」推進に係る支援の強化
４　「森林サービス産業」の育成・普及に向けた支援の拡充
５　森林土木事業におけるＩＣＴ活用の推進
６　Ｊ－クレジット制度（森林由来）の拡充



青山林野庁長官への要望状況

武藤衆議院議員への要望状況